

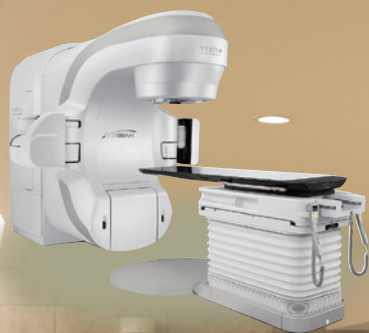


# コスモスだより

放射線治療科

## TrueBeam

### 最新放射線治療装置 6月から稼働予定



#### 放射線治療室に「アートのある空間」を

アート作品が展示されたこの場所は、放射線治療室の入口から治療装置までの約13メートルの廊下です。

放射線治療装置の更新と同時に治療室も全面改装。無機質で冷たい印象になりがちですが、患者さんの心に寄り添い、少しでも安心して過ごしていただける居心地のよい空間づくりを目指しました。

泌尿器科



### 最新レーザー治療機器 ツリウムレーザー導入!

#### 【お知らせ】

4月からの新体制のお知らせとご挨拶  
「入院のご案内」動画の利用を開始  
市立貝塚病院市民公開講座のお知らせ  
患者サロン(がん患者・家族懇話会)のお知らせ  
＝医療従事者向け情報＝  
令和7年度 紹介件数のご報告  
第12回 こすもす懇話会のご案内

## 病院の理念 地域住民を支える良質な医療の提供

当院は、「かかりつけ医」からの紹介状を持って受診いただくことに重点をおいた【紹介受診重点医療機関】で、より専門的な検査や治療を重点的に行う役割を担っています。

発行：市立貝塚病院 広報委員会

かかりつけ医  
を持ちましょう

「かかりつけ医」と「市立貝塚病院」が役割分担を明確にし協力しあって、質の高い医療を提供できるよう努めています。まずは地域の診療所やクリニックの「かかりつけ医」を持ち、当院での受診が必要な場合は、できるだけ「かかりつけ医からの紹介状」を持参してください。

◆紹介状なしで受診された場合【選定療養費】が必要です。(初診時：7,700円/再診時：3,300円)

# 放射線治療科 TrueBeam 最新放射線治療装置 6月から稼働予定

～治療時間の大幅な短縮と治療の正確性が両立～

これまで使用してきた放射線治療装置リニアックの導入から15年を超え、最新の後継装置 TrueBeam に更新する準備を進めています。

TrueBeam は、駆動系の制御が強化されて駆動速度が上がり精度も向上。より高精度でスピーディーに、がんを狙うことができます。今回は、新装置の進化ポイントと放射線治療に携わるスタッフをご紹介します。



## 照射エネルギーの種類と強度が追加

### 照射時間の短縮と線量集中性の向上

照射時間が短縮できる高線量モードの追加だけでなく、X線・電子線にも新しいエネルギー強度が追加。治療目的や病変の場所・患者さんの体格・通院回数など、患者さんに応じてより適切な強度の放射線を選択できるようになるため、がんに対する線量集中性が高くなります。

### 照射できるエネルギー 追加

【X線】体の深い位置にある病変に使用

4MV・6MV・10MV (メガボルト)

高線量モード 6MV・10MV

※「高線量モード」では、同じMVのX線と比較し最大4倍の放射線量を照射できます。

【電子線】皮膚表面から数cmまでの浅い病変に使用

6MeV・9MeV・12MeV・15MeV・18MeV (電子メガボルト)

**医師** 少ない通院回数での治療も可能に。  
通院による治療は、通院の体力面・社会生活との両立などから、患者さんやご家族の負担になることがあります。放射線の線量を上げることで1回の治療効果が上がり、通院回数が減らせる場合があります。

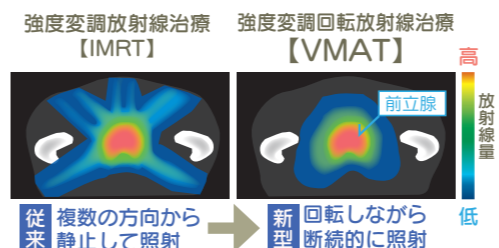
**医学物理士** 高線量モードで照射時間を最大1/4に短縮。患者さんの負担を減らせます。

体力の落ちた方や術後の痛みがある方にとって、同じ姿勢を保つことは短時間であっても大きな負担になります。高線量モードなら、骨転移の緩和照射に用いられる8Gy(グレイ)1回1方向照射の場合、わずか30秒足らずで照射が完了します。

## 強度変調回転放射線治療 (VMAT) : がんへの線量集中性を高める

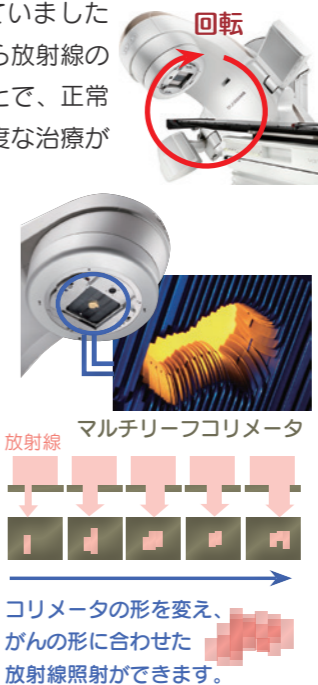
### 正常細胞への放射線量低減と照射時間短縮が可能に

従来は複数の方向から止まって照射していましたが、装置を患者さんの周囲で回転させながら放射線の強さをリアルタイムに制御して照射することで、正常細胞への副作用を抑え、より短時間で高精度な治療が可能になりました。



### 強度変調とは

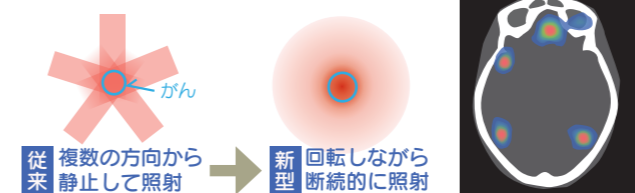
放射線照射口にあるマルチリーフコリメータの形を照射中に変えることで放射線の強さと形を調節し、複雑な形のがんに放射線を集中させる技術です。



### 「定位放射線治療」

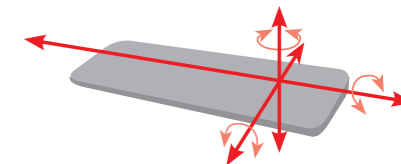
サイズの小さながんに対し、放射線をピンポイントに照射します。

高線量の放射線を照射するため、治療回数は1回～数回と短期集中で行うことも特徴。多発性転移脳腫瘍などの複数のがんにも、一度の照射で対応できます。



### 6軸治療台(寝台)

寝台の動きが3軸から6軸になり、より精密な動きが可能になりました。



### 同一平面でない多方向から照射

装置の回転に加え寝台が動くことで、様々な方向から照射できます。



### 短時間で正確な照射位置補正

治療計画時の画像と、治療直前や治療中に取得したX線画像やCT画像との位置のずれ(上下左右だけでなく体の傾きも)を検出。遠隔操作にて、治療寝台の位置を0.1mm単位で動かし、精密な位置補正を行います。

**放射線技師** 寝台の駆動力向上と画質の向上で、位置合わせの時間が短縮しました。

治療時には毎回、計画時の画像と現在の画像を比較して体の位置を調整しています。その正確性はもちろん、位置合わせの時間を含めた治療時間の短縮は、患者さんにとって非常に大きなメリットです。

### 放射線治療医

川口 善史

放射線治療の専門医  
チーム医療の中核

#### ◆治療方針の決定

患者さんの病状や画像診断・組織診断に基づき、治療の回数や照射する線量などを判断します。

#### ◆放射線治療全体の統括

照射前の最終確認を含めチーム全体の中核として統括し、緻密な治療の提供と副作用管理を行います。



### 医学物理士

大谷 侑輝

放射線物理の専門家  
安全性と精度管理を担う

#### ◆治療計画の作成

医師と共同し、照射の方法や角度・線量計など具体的な治療計画(照射内容)を計算・決定します。

#### ◆治療装置のメンテナンス

正確な照射が行えるよう、診療放射線技師と共同で装置のデータを管理。装置の性能を維持します。

### がん放射線療法看護認定看護師

大島 理恵子

「がん放射線療法看護認定看護師」は、全国でも約400名と数少ない認定看護師です。

#### ◆患者さんの治療サポート

放射線治療を正しく理解し安心して治療を選択できるように、患者さんの不安や疑問にこたえ、きめ細かな対応をします。

#### ◆副作用のセルフケアのサポート

皮膚炎などの副作用を軽減するため、セルフケアの情報提供や相談を受けます。

#### ◆看護師への放射線治療に関する教育

## 放射線治療科 スタッフ紹介

### 診療放射線技師

寺田 修一

撮影・照射の技術者  
正確な照射の最前線



#### ◆位置合わせと撮影

患者さんと直接対面し放射線を照射。正しい位置に照射されるよう、位置合わせを行います。

#### ◆必要に応じた型(固定具)の作成

患者さんが体が動かないよう、一人ひとりに合わせた型を作成します。

## 治療計画装置の処理能力が向上

### 高精度な治療計画作成が短時間で可能に

治療計画は、理想の線量分布を実現するため治療計画装置で線量計算シミュレーションを繰り返す時間のかかる行程でしたが、新装置では処理能力と操作性が大幅に向上。短時間で、より正常細胞を守る計画の作成が可能です。

**医学物理士**

緩和的放射線治療など即日照射の患者さんにも対応しやすくなりました。

泉州・堺地域初

泌尿器科 結石破碎、軟部組織の切開切除・蒸散が可能  
最新レーザー治療機器 ツリウムレーザー導入!

腎盂鏡・膀胱鏡・尿管鏡で観察しながら【尿路結石・前立腺肥大・上部尿路がん】など泌尿器科疾患に幅広く対応するレボリック社製ツリウムレーザーを2025年12月より導入しました。従来のホルミウムレーザーに比べ、より安全でより効果的な治療を可能にした次世代型の最新レーザー治療機器です。



連続波モード

絶え間なくレーザーを照射し続ける  
レーザーの組織深達度が浅く、  
組織を瞬時に焼灼・蒸散※

※「蒸散」は、高熱で病変組織の水分を瞬時に沸騰・蒸発させて組織を消失させる技術です。

従来のホルミウムレーザーに比べ照射範囲が狭く、0.2mmと深達度も浅いため、周囲組織へのダメージや穿孔のリスクを低減し、精密な切除が可能です。

パルス波モード

高い周波数でエネルギーを断続的に照射  
尿路結石を細かく砕く  
組織の熱ダメージを抑えた切開

パルス波モードを調整し、必要に応じてパルス衝撃波の効果を調整することができます。従来のホルミウムレーザーより高質力でパルス発振が可能で、組織が炭化するのを抑えながら高い止血力を発揮。結石の破碎では、結石の移動を抑制する効果もあります。

内視鏡による  
低侵襲治療

高い止血効果

高い切除精度

効率的な碎石

上部尿路がん(腎盂・尿管がん) 連続波

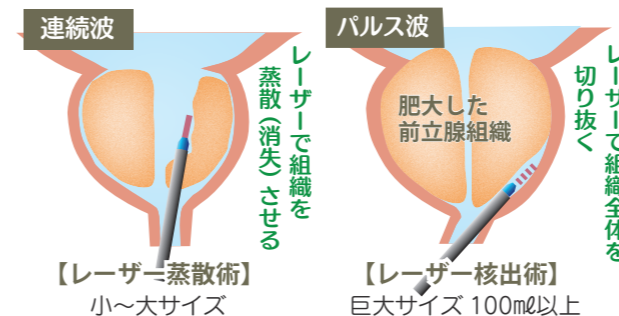
これまで、腹腔鏡での腎尿管全摘出術を行ってききましたが、ツリウムレーザーは出血が少なく安全性も高いため、内視鏡下での手術を開始。全摘ではなく腎臓を温存できるようになり、片腎の方は、透析を回避できる可能性が生まれます。

- 腎臓を摘出せずに治療が可能
- 手術時間が短く高齢でも手術が可能

前立腺肥大症

従来の電気メスを使った核出術に比べ、出血量が非常に少なく、巨大サイズまで手術可能になりました。

- 小～巨大な肥大症(体積100ml超)まで幅広く対応
- 出血が少なく抗血栓薬服用中でも手術可能

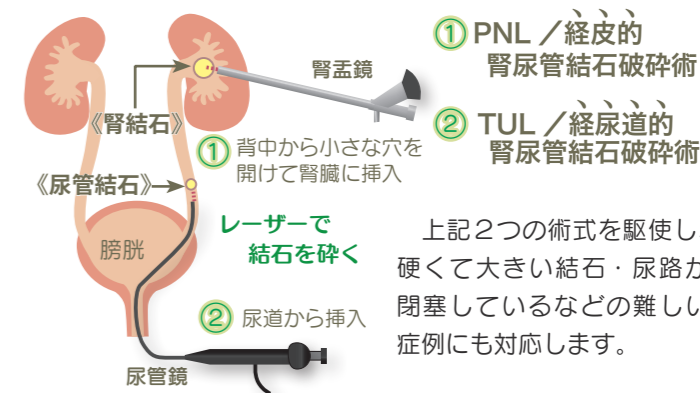


尿路結石 パルス波 (腎結石・尿管結石・膀胱結石・尿道結石)

結石を物理的衝撃で割るのではなく、ツリウムレーザーの水への高い吸収特性を活かし、表面の水分を瞬時に気化させて破碎します。

- より細かな砂状に粉碎が可能
- これまで難しかった大きな腎結石も破碎可能
- 衝撃で結石が後方へ逃げる現象を大幅に抑制

【ECIRS (経皮的経尿道的同時破碎術)】  
治療が難しい方や、複数回の粉碎治療が必要な方でも  
最小限の治療回数で高い効果が期待できます。



上記2つの術式を駆使し、硬くて大きい結石・尿路が閉塞しているなどの難しい症例にも対応します。

『緩和的放射線治療』

放射線治療

根治的放射線治療  
がん細胞を死滅させ、がんの根治を目指す。

緩和的放射線治療(緩和照射)

がんによる痛みなどの身体症状を緩和し、QOL(生活の質)の維持・改善を目指す。

《緩和が期待できる症状》

- 骨転移による痛み
- がんによる出血
- 脳腫瘍による頭痛や嘔気・嘔吐などの神経障害
- がんによる気道の狭窄・閉塞(呼吸困難等)
- がんによる消化管の狭窄・閉塞(飲込困難等)
- がんによる麻痺・しびれなどの神経障害 など

当院では、在宅療養患者さんや放射線治療装置のない医療機関で入院されている患者さんへの『緩和的放射線治療』も実施しています。

地域医療機関の皆様へ

緩和的放射線治療  
ホットラインのご案内

地域医療連携機関からの紹介のハードルを下げるため、地域の医療機関(主治医)と当院の放射線治療医が電話で直接相談できるホットラインを開設しています。「治療の適応になるかどうか分からない」「治療のスケジュールを知りたい」など、緩和的放射線治療についてお気軽にご相談いただけます。

【受付時間】平日/13:00~16:00



◆がんと共に生きる — 緩和的放射線治療の普及促進にも取り組んでいます

当院の放射線治療科は、脳・肺・乳房・食道・膵臓・肝臓・前立腺・子宮頸部・膀胱・直腸のがん、転移性腫瘍(脳・肺・肝臓・副腎・骨)やケロイドなど様々な領域の治療を行っています。今回は、大阪府指定のがん診療拠点病院として待望の治療装置の更新となりました。新装置となり更に力を入れたいのが、緩和照射です。緩和照射で日常動作が楽になれば、患者さんの自立だけでなくご家族の負担の軽減にも繋がります。また、緩和照射は将来起こりうる症状の予防にも使われますし、末期の患者さんのみに適応するものではありません。「がんと共により良く生きる」ための治療です。緩和照射を必要とされるより多くの患者さんに受けていただくために、緩和照射に対する理解と、地域とのより密接な連携が必要だと感じています。



放射線治療科 部長  
川口 善史

心を癒す13メートルのギャラリー

放射線治療室の入口から治療装置までは、約13メートルの廊下があります。これは放射線を遮蔽するための構造ですが、患者さんからは「足取りが重くなり、とても長く感じる」というご意見もありました。そこで、この長い廊下をギャラリーに見立て、アートを取り入れることにしました。

照明にはリラックス効果のある暖色を採用し、壁には天然石を再現したタイルを張りました。このタイルは、脱臭や調湿といった機能を備えたエコカラットで、匂いに敏感な抗がん剤治療中の患者さんの不快感を軽減する効果が期待できます。また、エコカラットに描かれた5つのアート作品も展示しています。これらは、知的障害や自閉症の作家による作品です。専門的な美術教育を受けていない人による、自由で純粋な表現から生まれる芸術は「アール・ブリュット(生の芸術)」と呼ばれ、近年世界的に注目を集めています。単なる福祉支援の枠を超え、新しい文化の創出を通じて障害のある方と社会との接点を生み出し、自立支援へとつなげる取り組みです。

世界保健機関(WHO)は、アートが病気の予防や健康増進、さらには病気の管理や治療においても大きな役割を果たすと報告しています。これは、アートがウェル・ビーイング(身体的・精神的・社会的に満たされた良好な状態)を高めると考えられているためです。病院を芸術作品で彩るホスピタルアートは、患者さんの緊張や不安を和らげるだけでなく、医療従事者の気持ちを明るくする効果もあるとされています。

私たち放射線治療科は、「色×アート×放射線」の持つ力で、心と身体の治癒をサポートいたします。



## 4月からの新体制のお知らせとご挨拶



新任  
総長

**永野 浩昭** 病院事業管理者・総長

私は大阪生まれ育ち、大阪大学消化器外科学講座に肝胆膵・移植外科の責任者として務めてきました。2015年に山口大学教授を拝命して11年間の勤務を終え定年退官した後、片山和宏先生の後任として市立貝塚病院の総長に就任いたしました。これまで通り本院が皆様の医療と健康を支えるために、なくてはならない病院としてあり続けることを念頭に、職員一同心を一つにして邁進していきます。そして、医療を取り巻く環境の激変の中でも、本院の理念である『地域住民を支える良質な医療の提供』を実現すべく、努力したいと思っております。今後ともご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。



新任  
部長

**大畑 俊裕** 循環器内科部長 兼 内科部長 【専門領域】循環器内科

私は心臓外科医として34年間、冠動脈バイパス手術や低侵襲弁膜症手術・大動脈疾患に対する人工血管置換術等を行うと共に、心臓外科医教育に携わって参りました。4年前に桜橋渡辺病院を最後に心臓手術は後進に任せて引退し、以降は兵庫県養父市の八鹿病院で高齢者の心不全治療や一般内科全般の診療・ペースメーカーの植え込み治療を行いながら、その傍らで血管の手術を若手の外科医の先生と一緒にぼちぼちやっておりました。当院では循環器のみならず、一般内科医として皆様方の診療に貢献させていただければと思っております。お気軽に声を掛けてください。よろしくお願いいたします。



新任  
部長

**東 重慶** 外科・消化器外科部長部長 【専門領域】消化器外科

私はこれまで上部消化管外科（主に胃や食道）を専門とし、外科的治療の研鑽を積んでまいりました。これまでの経験を活かし、患者様一人一人の病態や生活環境に寄り添った、質の高い医療を提供できるよう日々精進してまいり所存です。私生活では、サッカー観戦やお城巡りが趣味です。休日はスタジアムに足を運んだり、歴史ある城郭を訪ねてその土地の空気を感じたりすることが何よりの息抜きとなっております。地域の皆様信頼される医師を目指し、誠心誠意努めてまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。



新任  
部長

**平井 幸雄** 整形外科部長 【専門領域】整形外科、手・肘の外科

昨年度末まで吹田市民病院に勤めておりました。手・肘の外科を専門とするべく日々研鑽を続けながら、幅広く一般整形外科の診療も行ってきました。泉州地区での医療に携わるのは初めてなので、至らない点も多いかと存じますが、地域の患者様のお役に立てるよう微力を尽くします。どうぞよろしくお願いいたします。

### 『入院のご案内』動画の利用を開始

2026年1月から、入院準備や手続き・入院生活についてご説明する動画の利用を開始しています。※従来の紙のご案内もお渡しいたします。

- 入退院センターで「入院のご案内」をする際、待ち時間に事前に視聴していただくことで、ご説明の場で疑問にお答えすることができます。
- ご自宅でも、ご家族と一緒にゆっくりと何度でも見返すことができます。

動画だと  
分かりやすい!



### 市立貝塚病院市民公開講座のお知らせ

開催日時	テーマ	講師	会場
7月23日(木) 14:00～15:00	美味しく食べ続けるために ～摂食嚥下障害・誤嚥性肺炎・栄養について～	摂食嚥下障害看護認定看護師 谷口 友恵	市立貝塚病院 7階講義室
9月3日(木) 14:00～15:00	新型タバコと紙巻きたばこ ～なんとなく選んでいませんか?たばこの話～	慢性呼吸器疾患看護認定看護師 杉山 幸子	市立貝塚病院 7階講義室

【申込・お問い合わせ】

- ☎ 072-422-5865 (代表) / 担当：地域医療連携室
- 1階総合案内
- FAX 受付：072-439-6061 (お名前・連絡先・講座テーマ・日程をご記入のうえ送信)



手話対応のご希望は  
開催の1週間前までに  
ご連絡ください。



### 患者サロン(がん患者・家族懇話会)のお知らせ

「患者サロン」は、ご本人やご家族などが持つ様々な悩みについて、語り合い交流する場。参加された方々がリラックスできるひと時になれるよう、毎回テーマを決めて開催しています。病院スタッフへのご質問もどんどん出してください! 入退室も自由ですので、多くの方の参加をお待ちしています。

開催日時	テーマ	会場
6月10日(水) 14:00～15:00	リラックスストレッチ (ちょこっと座談会 15:00～15:20) ゆったりとした呼吸とシンプルな動きで、心と体をほぐすストレッチです。 ※ゆったりした服装でご参加ください。(マスク着用をお願いいたします)	市立貝塚病院 7階講義室
8月19日(水) 14:00～14:30	マインドフルネス瞑想 (座談会 14:30～15:00) 呼吸にそっと意識を向け、「今の瞬間」を感じる時間を一緒に過ごしませんか。 ピアサポーターを交え、参加者同士で思いを分かち合う座談会の時間を設けています。	市立貝塚病院 4階A会議室

【対象】がん患者さん、そのご家族、または支援されている方

【申込・お問い合わせ】 ☎ 072-422-5865 (代表) / 担当：地域医療連携室 ● 1階総合案内

- WEB 申込フォーム [検索](#) [市立貝塚病院](#) [患者サロン](#) スマホはこちらから→



### 医療従事者向け情報(地域連携ニュース)

#### 令和7年度 紹介件数のご報告

地域の医療機関の皆様から1年間で9,837件のご紹介をいただきました。ありがとうございました。地域の医療機関等と密な連携を図り、患者様にも医療機関の皆様にも、より信頼していただける市民病院となるよう努力してまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

科別	件数	緩和ケア内科	168
内 科	766	小 児 科	627
消化器内科	1,458	皮 膚 科	609
神 経 内 科	136	泌 尿 器 科	844
外科・消化器外科	304	産 婦 人 科	1,344
乳 腺 外 科	815	眼 科	1,012
形 成 外 科	559	耳 鼻 咽 喉 科	41
整 形 外 科	661	放 射 線 科	493

#### 第12回 こすもす懇話会のご案内 【懇話会終了後、情報交換会を予定】

当院では、年に1度、地域の医師会・歯科医師会・薬剤師会・施設ご担当者の皆さまとの連携強化を目的とした「こすもす懇話会」を開催しています。詳細は別途案内状を送付いたしますので、是非ご出席ください。

【日時】6月20日(土) 15:00～17:00 【場所】関西エアポートワシントンホテル

【基調講演】『地方から地域へ～山口モデルから知りえたこと～』

講師：市立貝塚病院 総長・病院事業管理者 永野 浩昭

<他2講演>  
消化器内科・放射線治療科

【申込・お問い合わせ】 ☎ 072-422-5865 (代表) / 担当：地域医療連携室

